

東南村山 おいしい米づくり情報

高温対策特別号

発行：令和6年8月9日

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動村山地域本部
村山総合支庁農業技術普及課
(TEL：023-621-8295)

今後も気温の高い日が続く！きめ細かな水管理で根の活力を維持し、品質低下を防止しましょう！

出穂状況及び刈取予想

- 管内の出穂は、平坦部「はえぬき」「雪若丸」が 8/3 頃、「つや姫」8/8 頃と平年よりやや早くなっています。「つや姫」等、出穂期を迎えている圃場では湛水状態（花水）を保ちましょう。
- 8月8日発表の1か月予報では向こう1か月（8月10日～9月9日）の気温は高く、特に期間の前半はかなり高くなる見込みです。
- このまま猛暑が続いた場合、高温により登熟が進み、昨年同様に刈取適期が早まることが想定されます。
今から刈取り計画を立て、早めに準備を行いましょう。

【出穂後積算平均気温から予想される刈取適期の目安(平坦部)】

品種	出穂期	刈取り適期 積算気温の範囲※	刈取適期の目安日		刈始めの 青糲歩合
			始	終	
はえぬき	8/3頃	900～1,150℃	9/5	9/16	20%
雪若丸	8/3頃	900～1,150℃	9/5	9/16	20%
つや姫	8/8頃	950～1,150℃	9/14	9/23	15%

〔山形アメダスデータ：8月7日までは本年値、8月8日～9月6日は気象庁の確率予測資料、9月7日以降は平年値を用いて積算した。〕

※高温年次（出穂後30日目の積算気温が高い場合）の刈取適期

最新の積算気温表は、**LINEに掲載しています！**

QRコードを読み込んで
グループ登録をして下さい。

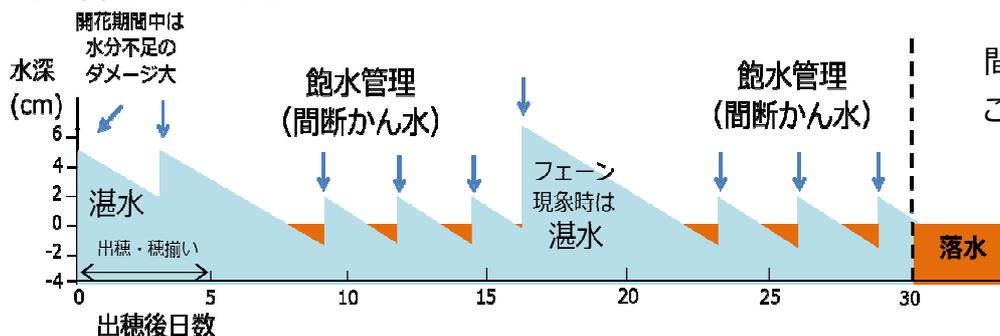


稲作情報

高温年の水管理

- 穂揃後は田んぼに水を張りっぱなしにせず、「**飽水管理**」や「**間断かん水**」を徹底しましょう！
- 気温が低い朝夕の水の入替えや飽水管理を行い、「**イネ群落内の水温や地温を下げる水管理**」を行いましょう。
- 出穂後30日間は水を入れ、「**早期落水しない水管理**」を実践しましょう。

【水管理のイメージ】



<高温年の水管理ポイント>

間断かん水は通常年より浅め、こまめに行う
(ためっぱなしはダメ！！)

「農作業事故」「熱中症」に注意しましょう！ こまめな休憩と水分補給を！